

臨床研究に関する情報公開について(オプトアウト)

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究のうち、患者さんへの侵襲や介入がなく、人体から取得された試料を用いず、診療情報などの情報のみを用いて行う研究については、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るとはかぎりませんが、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに可能な限り拒否の機会を保障することが必要とされています。このような手法を「オプトアウト」といいます。

オプトアウトを行って実施している研究は以下の通りです。

**2020年12月に福岡保養院にて COVID-19 業務に関するアンケートに回答された方、
2020年12月～2022年12月に心理療法室による COVID-19 対応職員メンタルヘルスクエアを受けられた方へ**

公開文書

2020年12月に福岡保養院にて COVID-19 業務に関するアンケートに回答された方、

2020年12月～2022年12月に心理療法室による COVID-19 対応職員メンタルヘルスクエアを受けられた方へ

心理療法室では、COVID-19 のクラスター発生時に対応した職員への継続的な心理支援について研究を行っています。本研究は、2020年12月から2022年12月までの間に、心理療法室が行った COVID-19 対応職員のメンタルヘルスクエアで回答いただいたデータを匿名化した状態で解析し、COVID-19 対応職員のメンタルヘルスに影響する要因と、その要因に対する心理支援について明らかにするための研究です。

この研究の対象者に該当する可能性がある方で、研究への協力を希望されない場合は、2023年9月15日までに末尾に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

1. 研究課題

COVID-19 対応職員への継続的な心理支援報告 ～COVID-19 に求められる心理支援とは～
(倫理承認番号:福岡保養院 2023-11)

2. 研究機関名および研究責任者氏名

研究機関 医療法人 緑心会 福岡保養院
研究責任者 心理療法課心理療法室 室長 渡邊真奈美
共同研究者 心理療法課心理療法室 松本和奈

3. 研究期間

倫理委員会承認後～2023年9月30日

4. 対象となる方

- ・2020年12月実施の COVID-19 に関するアンケートに回答いただいた職員の方
- ・2020年12月～2022年12月の間に心理療法室による COVID-19 対応職員メンタルヘルスクエアを受けられた方

5. 研究の目的

COVID-19 が国内で確認されてから、当院でもクラスターが発生し、心理療法室が COVID-19 対応職員の心理支援を行ってきました。当初は、COVID-19 に対応する職員への短期的な支援者支援として心理支援を開始しましたが、感染流行の波に伴ってクラスターが発生し、継続的に心理支援を行うことになりました。継続的に心理支援を行うと、クラスター毎に職員のメンタルヘルスに影響を与える要因も移り変わり、心理支援の方法も適宜変更が必要となりました。そこで、本研究は、クラスター毎の心理支援のデータを解析することで、COVID-19 対応が中・長期化するにつれ、対応職員のメンタルヘルスに影響を与える要因がどのように変化し、要因に応じてどのような心理支援が求められるかを明らかにすることを目的とします。

6. 研究の意義

災害救援者・支援者のストレス(惨事ストレス)に対するケアについて指針はあるものの、COVID-19 のような短期間で感染流行の波を繰り返し、その波の度に様相を変える、終わりの見えない災害に対する救援者・支援者ストレスへのケアについては、明示されていません。そのため、中・長期的に COVID-19 対応をしている救援者・支援者のメンタルヘルスに影響を及ぼす要因とその心理支援について明らかにすることが、COVID-19 のような新興感染症に長期に亘って対応する救済者・支援者のストレス要因とケアについてのひとつの指針となると考えています。

7. 研究の方法

2020年12月～2022年12月までのCOVID-19対応職員メンタルヘルスケアで実施した心理検査、心理検査結果(得点の変動)に関する回答、COVID-19対応者のためのストレスチェックリスト、COVID-19に関する全職員アンケート(2020年12月)の回答、感染発生病棟アンケート(2021年4月)の回答のデータを匿名化した状態で収集し、解析します。

8. 利用する情報

この研究に使用する情報として、職種、年齢、性別、IES-R、GHQ28、COVID-19対応者のためのストレスチェックリスト、得点変動に対する回答、アンケートの回答を情報として用います。

この研究に関わって取得される情報等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。取得した情報等は、解析する前に氏名などの個人情報を削り、代わりに新しく研究用の符号をつけ、匿名化します。心理検査結果への回答、アンケートの回答については、匿名化し、回答内容をカテゴリー化し、解析します。匿名化し、集計したデータは、研究者のみが使用できるパスワードロックをかけて心理療法室のハードディスクに保存します。

9. お問い合わせ

この研究のためにご自分の情報・データ等を使用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先に 2023年9月15日までにご連絡ください。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。

ご連絡をいただかなかった場合、ご了承くださいましたものとさせていただきます。

研究成果は、研究対象者の氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌等での報告を行います。

本研究に関するご質問などありましたら下記の連絡先までお問合せください。

2023年7月

【連絡・お問い合わせ先】

研究責任者: 渡邊真奈美

〒815-0004 福岡市南区高木1丁目17-5

医療法人 緑心会 福岡保養院 心理療法課心理療法室

電話: 092-431-3031(代表)